

ゆっくりにないもうと

上村 紳うえむら しん

ぼくは5にんかぞくです。だいすきないもうとがふたりいます。きょうは3さいのいもうとのゆいについておはなしをします。

ゆいはせいちょうがとてもゆっくりです。3さいでもはなしをしたり、あるいたり、じぶんでたべたりすることができません。なので、かぞくでたすけあいながらせいかわをします。

ゆいはからだがよわく、なんかいにもゆういんをしています。にゆういんをするとかあさんがびょういんへいってしまうので、ぼくといちばんしたのいもうとはすこしさみしいです。でもゆいがんばっているので、ぼくもがんばります。

ゆいはわるいことをしてもあまりおこられません。おかあさんはゆいがものをなげてもそのときはおこるけど、あとでおとうさんにじょうずになげることができたとうれしそうにつたえています。ぼくがやったらおこるのにゆいはおこらないでいいなおもいます。

ゆいはぼくがほいくえんにおむかえにいくとすぐうれしそうにてをふります。ぼくがごはんをたべることをおてつだいしてあげるとたくさんたべます。だからゆいはすごくかわいいです。

おはなしができなくてもぼくにはゆいのきもちがわかります。みんながゆいのはなしをしているとうれしそうなかおをするし、おかあさんにおこられるとかなしいかおをします。ぼくがっこうにいくとおおきいこえでなきます。きつとゆいはみんなのことがだいすきだとおもいます。

いつもニコニコしていて、ゆいがわらっているとかぞくがみんなえがおになります。ゆいのえがおは、もうすこしでつのがはえてきそうなくらいおこっているおかあさんのこともえがおにしてくれて、ぼくたちきょうだいをまもってくれるまほうです。

ゆい、いつもありがとう。

これからもたくさんあそぼうね。